

東京都中学生吹奏楽コンクールに関する注意事項

1 実施規定の変更について

配布資料に全日本吹奏楽連盟・東日本学校吹奏楽大会より発行された資料が入っています。下に記されている部分は参加資格の変更点です。実施規定をよくお読みください。

○全日本吹奏楽連盟 第7条(1)

○東日本学校吹奏楽大会 第3章 第7条(2)

2 開催要項の変更点について

- ① 練馬文化センター大ホールでピアノを使用する場合「上手固定」となります。6月8日に行われる説明会で配付されるセッティング図に示されている場所から移動することはできません。
- ② 「大会運営費」は今年度より徴収いたしません。
- ③ チケットの販売はすべて「チケットぴあ」が一括して行います。各団体に配付するチケットや会場で販売する当日券もありません。詳細は、6月8日の説明会にてご案内いたします。
- ④ 指揮者が教員・生徒ではなく、「その他」の場合、校長または地域団体設置者が認めた「指揮者確認書」の提出が必要となります。

3 出演申込みについて

- ① 昨年度、登録アドレスにメールが届かない、又は必要な PDF が添付されていないケースが多発しました。学校アドレスはセキュリティーが厳しく、自治体によって設定が様々です。登録いただくアドレスは PDF が添付されたメールを受け取れるアドレスでご対応ください。
- ② フォーム申込みと同時に、「指揮者確認書」「出演できない日の証明書」の書類提出は、フォーム受付期間と同じ設定です。期日内の消印のみ有効ですのでご注意ください。期日前後に送付された場合は、「書類不備」として処理いたします。
- ③ 公費以外の連盟費と参加費の納入にも納入期日が設定されています。予約プログラム代も同様ですので、別紙「連盟費納入について」と「コンクール参加費・予約プログラム代金の納入について」をお読みいただき、期日内のお振込みをお願いいたします。入金に不備があった学校は「入金不備」として処理いたします。
- ④ 出演できない日として申請できる内容は下の通りです。提出書類を併せてご確認ください。
 - (ア) 悉皆研修 → 研修の要項を提出
 - (イ) 産休代替や非常勤講師が教員採用試験を受験する
→ 日程の分かる書類と管理職が受験を証明する書面提出
 - (ウ) 閉庁日や教育活動休止日など → 年間行事予定を提出
※近年、多くの地域で導入されておりますが、学校ごとに対応が違う場合もあり、管理職にご相談の上、活動の有無をご検討ください。
 - (エ) 宿泊行事 → 実施要項を提出
※学校や学年全体に関わる宿泊のみとし、海外派遣などの希望者生徒を対象とした宿泊行事は認めていません。
 - (オ) 指揮者（教員）が引率教員になっている宿泊行事 → 実施要項を提出
 - (カ) NHK 合唱コンクール → 開催要項と申込みが確認できる書類を提出
- ⑤ 出演できない日として認められないものは下の通りです。
 - (ア) 三者面談や夏季補習教室など → 校内で対応
 - (イ) 指揮者の個人的な予定 → 各自で調整
- ⑥ 昨年度、指揮者を未入力、又は2名でフォームに入力された学校がありましたが、出演申込みの段階では必ず1名のお名前をご入力いただき、その後変更する場合は「指揮者変更届」をご利用ください。
- ⑦ フォーム送信後、出演申込書 PDF を連盟から送信いたしますが、申込み内容の確認に時間がかかるため、お送りするまでに時間がかかりますので数日はお待ちください。申込みの完了は、連盟 HP で受付団体一覧にてご確認ください。